

宮古市 指定文化財 調査カルテ

市指定有形文化財 彫刻

じょうあんじほんどうらんまちょうこく

常安寺本堂欄間彫刻



説明文

江戸時代中期から末期までの作品とみられ、近隣地域出身の宮大工が製作したとされる。透かし丸彫りの技法で製作され、彩色を施したものや、金箔押しのものなどがある。

基本情報

縦：	—	横：	—	厚さ：	—
指定日	H1.6.27	所在地	沢田	所有者	常安寺



調査結果

異状なし

文化財ガイドブックより